

2026年1月21日

各 位

三 笠 製 薬 株 式 会 社  
代表取締役社長 緒方 祐介

ニプロファーマ株式会社埼玉第2工場および羽生工場の  
事業譲受に関する基本合意書締結のお知らせ

三笠製薬株式会社（本社：東京都練馬区、代表取締役社長：緒方 祐介、以下「当社」）およびニプロファーマ株式会社（本社：大阪府摂津市、代表取締役社長：西田 健一、以下「ニプロファーマ」）はニプロファーマの製造工場である「埼玉第2工場（埼玉県春日部市）」および「羽生工場（埼玉県羽生市）」の譲受に向け、基本合意書を締結しましたことを、お知らせいたします。

1. 譲受の目的

当社は、1945年の創業以来、一貫してパップ剤、テープ剤、スチック剤等の外用消炎鎮痛剤の分野を中心に医薬品製造販売に努めてまいりました。当社としては今後も当該分野に注力していく方針であり、このたび、一層の生産能力の向上、広域でのBCP対策を同時に進める観点から、ニプロファーマの埼玉第2工場および羽生工場を譲り受けることに向けて基本合意しました。

一方、ニプロファーマは、国内外の製薬企業から注射剤・経口剤を中心に多種多様な製剤の受託製造から高付加価値製剤の開発・製造までを幅広く手がけています。このたび剤形・製剤の製造体制を総合的に見直し、ニプロファーマの主力である注射剤および経口剤へリソースを集中させるため、パップ剤・テープ剤・外用液剤の主力工場である埼玉第2工場および羽生工場を当社へ譲渡することに向けて基本合意をするに至ったことです。

2. スケジュール

2026年3月 最終契約書締結（予定）

2026年10月 事業譲受（予定）

3. 当事会社の概要

三笠製薬について：<https://www.mikasaseiyaku.co.jp/>

「医薬品を中心に、健康産業を通じて社会に貢献する。」という企業理念のもと、創業以来整形外科領域を中心とした医薬品の研究開発・製造・販売を行ってきました。今後とも当社企業理念のもと、健康で豊かな社会をつくるために少しでもお役に立ちたいと思っております。

ニプロファーマについて：<https://www.np.nipro-pharma.co.jp/>

ニプロファーマ株式会社は、1948年に大阪府の薬の町である道修町で創業し、国内外の多数の製薬企業様から医薬品の受託製造を担う企業です。患者さんや医療従事者の方々に安心してご使用いただける医薬品を提供することを第一に考え、医薬品を製造することへの責任感と使命感を胸に刻み、世界に通用する医薬品メーカーを目指して、ひたむきに精進してまいります。

以上